

<地域教育協議会主催／長尾中学校PTA共催 講演会>

## 激動の“これから”を生きる子どもたちに必要な力

### 「非認知能力」

この言葉を聞いたことがありますか？

自分を信じる力、何かに夢中になる力など、「点数化できない能力」のこと。学力を伸ばす基礎として育むべき力とも、世界の変化のスピードが加速するなか、非連続的に発展する未来社会を生き抜く力とも言われるもの。

非認知能力を伸ばすのに中学生も遅くはない！！

(脳の発達の面から言うと実は適齢期なのだから)

専門家である中山芳一先生をお招きし、この「非認知能力」についてお話しいただきます。小学生から大学生まで幅広い年齢層の子どもと接し得られた実践的な知識と、理論との両輪に支えられたお話をお聞きになりたい方は、以下よりお申込みください。

日 時：2023年1月17日(火) 18:30～20:00

※途中入室、途中退室可としていただいています

※後半30分は質疑応答を予定

場 所：長尾中学校 管理棟2F 会議室

申込方法：右記QRコードより お申し込みください



### 中山芳一先生

(岡山大学 全学教育・学生支援機構 准教授)

岡山大学教育学部卒業後、学童保育指導員として9年間在職。学童保育の研究が将来的な学童保育の充実に必要不可欠と確信し教育方法学研究の道へ。現在は、岡山大学にてキャリア教育主担当としてキャリア教育、課外活動支援に携わる。20年以上におよぶ小学生、大学生の教育経験から「非認知能力の育成」という共通点を見出し、全国各地で非認知能力の育成を中心とした教育実践の在り方を提唱。幼児教育、小中高の教員、一般児童・生徒や保護者を対象とした講演会は年間200件を超える。

主な著書

『東大メンタル -「ドラゴン桜」に学ばやりたくないことでも結果を出す技術』(2021年、日経BP)